

垣塙の怒りを治めるために

ニトログリセリンの憎しみを

その垣塙に透明な名前を書いて

各人種が持ち歩き各文化がぶつけ合えば

世界に平和が生まれるのだろうか

遠大な広い道が拓けるのだろうか

一つの文化が別の文化を抹殺して

統合しようとしても融合は不可能

一つの文化が生まれた程の時間こそ

二つの種が交配を重ね熟して実を結ぶ程の時間こそ

二つの融合の水であり肥やしとなる

例え飛行場でペットボトルやゼリー状の飲み物を禁止しても

コンタクトレンズの水溶液を没収しても

ミルクや母乳を親に飲ませて証しとしよう

憎しみの坩堝はたぎるのをやめない

九・一一の真の火元を見極めない限り

坩堝の火は消せない

ニューヨークが現実の悲劇となり

ヒースローが架空の悲劇となっても

十名の容疑者、二十名の容疑者、いや百名の容疑者を捕らえよう

ニトログリセリンは粉になり、ゼリーになり、水になり、空気になっても

憎しみの坩堝は燃えるのを止めないだろう

憎しみによる圧殺をやめよう

力による統合や併合をやめよう

人間には言葉と寛容と時間があるのだ

「強い」国ほど自惚れと傲慢を棄てよう

魔法のランプなら擦り手によって愛も生まれるものを…

(2006.8.11 英国でテロ計画発覚の日)